

手話で学ぶ手話講座 —手話とろう文化—

講座概要

日本には、日本語とは異なる言語—日本手話—があります。そして日本手話を自らの第一言語とする聾者の世界があり、彼らの間で育まれた「ろう文化」があります。

本講座は、前半と後半の2部形式で行います。前半は、手話やろう文化についての理論的な解説です。後半は、日本手話の実技です。

聴者教員と聾者教員がペアで授業を進めます。手話通訳も適宜配置して進めますし、手話がわからない人にもわかるように進めます。

実施責任者：共同教育学部教授 金澤貴之

□講義日程

日 程			講 義 内 容	講 師
第1回	5月13日(木)	10:20 ~ 11:50	聴覚に障害のある人たちの中には、日本手話という独自の言語を身につけ、独自の文化を築き上げている「ろう者」と呼ばれる人たちがいます。本講義では、日本手話の実技を交えながら、手話とろう文化について概説します。 日本手話は日本語とは異なる文法構造を持っている。そのため実技指導にあたっては、ろう者教員の直接教授により、手話のみ（音声なし）で行います。また、講義形式の中で、文法等に関する理論的な説明も行います。 また、単に「日本手話」という言語を学ぶだけでなく、その背景となる「ろう文化」について概説します。具体的には、態度や言葉の解釈の違いなどの思考・行動様式や、生活・教育環境の違い、そしてその背景となるろう者社会の歴史や社会事情について幅広く取り扱います。	共同教育学部・教授 金澤貴之
第2回	5月20日(木)	10:20 ~ 11:50		大学教育学生支援機構学生支援センター・産学官連携研究員 下島恭子
第3回	5月27日(木)	10:20 ~ 11:50		
第4回	6月3日(木)	10:20 ~ 11:50		
第5回	6月10日(木)	10:20 ~ 11:50		
第6回	6月17日(木)	10:20 ~ 11:50		